■ Wall Street Version 2.1 User's guide

Contents

1.	機能概要	.3
(1)	多様な画像フォーマットに対応	. 3
(2)	斬新なコラージュ(画像自動合成)機能	. 3
(3)	壁紙ファイルのサイズ、タイル表示を自動的に変更	. 3
(4)	あちこちのドライブフォルダに散在するファイルをグルーピングして管理	. 3
(5)	カレンダーを壁紙に埋め込む機能	. 4
(6)	起動時に壁紙チェンジを行い、すぐに終了する機能(自動終了モード)	. 4
(7)	リムーバブルメディアに対応	. 4
(8)	画像に様々なエフェクトをかけることが可能	. 4
(9)	タイマーによる自動壁紙チェンジ機能	. 4
2.	起動方法	.5
(1)	通常モードで起動する場合	. 5
(2)	自動終了モードで起動する場合	. 5
(3)	起動時にスプラッシュ画面を表示したくない場合	. 5
(4)	画面非表示モードで起動する場合	. 5
3.	操作方法	.6
(1)	プレビューエリアの操作	. 6
(2)	Folder List 操作 〕 サブフォルダー括検索ウィンドウの操作	. 7 . 8
(3)	File List 操作 〕 自動巡回ウィンドウの操作	, 9 10
(4)	メインツールバー操作	11



(5)	オプション画面の操作	12
(〕 表示位置	12
(② 切替モード	12
(③ タイマー設定	12
(自動サイズ変更 	12
(5 エフェクト関連	13
(⑥ プレビュー	13
(- ⑦ 起動関連	13
(⑧ コラージュ	13
(カレンダー 	14
(6)	サムネイル画面の操作	14
(0)		
(7)	メニュー操作	15
(D ファイル	15
(② 表示	15
(3 ツール	15
(ヘルプ 	15
4.	動作環境	16
4. 5.	動作環境 ご利用に際しての留意事項	16 17
4. 5. (1)	動作環境 ご利用に際しての留意事項 注意点	16 17 17
4. 5. (1) (2)	動作環境 ご利用に際しての留意事項 注意点 再配布について	16 17 17 17
 4. 5. (1) (2) (3) 	動作環境 ご利用に際しての留意事項 注意点 再配布について 連絡先	 16 17 17 17 17
 4. 5. (1) (2) (3) (4) 	動作環境 ご利用に際しての留意事項 注意点 再配布について 連絡先	 16 17 17 17 17 17
 4. 5. (1) (2) (3) (4) (5) 	動作環境 ご利用に際しての留意事項 注意点 再配布について 連絡先	 16 17 17 17 17 17 17





1. 機能概要

Wall Street はいわゆる壁紙チェンジャーですが、たかが壁紙変えるのにここまでやるか? という くらい高機能な究極の壁紙チェンジャーを目指しています。 Wall Street には次の機能があります。

(1)多様な画像フォーマットに対応

BMP 形式のファイル以外に、以下の形式のファイルを自動的に BMP 形式に変換して壁紙にする機能です。

現時点でサポートしているファイル形式は以下の通りです。

- JPEG 形式、GIF 形式、TIFF 形式
- ビットマップ形式(BMP,RLE)、Windows メタファイル形式(WMF、EMF)
- フォト CD(PCD)、FlashPix(FPX)形式
- Macintosh PICT 形式(PCT)
- フォトショップ 3.0 形式(PSD)
- PCX 形式(PCX,DCX)
- Portable Network Graphics 形式(PNG)
- PostScript ラスタ形式(EPS)
- TARGA 形式(TGA)
- SUN ラスタ形式(RAS)
- WordPerfect 形式(WPG)
- Windows クリップボード(CLP)
- AFP 形式(AFP)
- Dr.Halo 形式(CUT)、FlicAnimation(FLC)
- Interchange File 形式(IFF)、PortableBitmapUtilities(PBM)
- PTOCA 形式(PTOCA)、Scitex Continuous Tone 形式(SCT)
- SiliconGraphicsImage 形式(SGI)
- ワイヤレスビットマップ形式(WBMP)
- XWindowDump(XWD)、XpicMap 形式(XPM)
- その他 1 ビット形式(CMP,MAC,IMG,MSP、ITG、SMP、XBM)

※注:各ファイル形式のバージョンの違いなどで表示ができない場合があります。

(2)斬新なコラージュ(画像自動合成)機能

自動的に複数画像ファイルをランダム合成して壁紙にする機能です。 画像ファイルがたくさんありすぎて使い切れない方も、画像ファイルが少なくてマンネリの方もこれ で OK!

(3) 壁紙ファイルのサイズ、タイル表示を自動的に変更

小さなサイズのファイルはタイル表示、大きなサイズのファイルは画面いっぱいに拡大して中央表示にするなどの設定を、画像ファイルのサイズより自動的に判断する機能があります。

Windows 標準の「拡大して表示」設定では画像の縦横比が変わったり、小さなファイルが拡大され て見苦しくなったりすることがありますが、Wall Street の自動サイズ調整はこのような事が無いよう に配慮されています。

(4)あちこちのドライブフォルダに散在するファイルをグルーピングして管理

壁紙とするファイルは画像ファイルのある任意のフォルダを指定するか、ファイルリスト(あらかじめ 任意の画像ファイルを登録したファイル)のどちらかを選択できます。

リストファイルには異なるフォルダのファイルを指定することもできます。また、リストファイルを複数 作成しておき、切り替えて使用することもできます。

ファイルリストを作成する機能も、サムネイルを見ながらの簡単ファイル指定や、いくつかのフォルダ を自動巡回してリストを自動作成する機能等があります。





(5)カレンダーを壁紙に埋め込む機能

当月のカレンダーを壁紙の画像に埋め込むことが可能です。 常駐タイプのカレンダーソフトのようにメモリ等を消費することはありません。

(6) 起動時に壁紙チェンジを行い、すぐに終了する機能(自動終了モード)

他の多くの壁紙チェンジャーのように、終了時に壁紙チェンジをするのではなく、起動時に壁紙チ ェンジを行うため、画面上にじゃまなアイコンが残ったり、タスクバーの中に居座ったりということがあ りません。

(7)リムーバブルメディアに対応

壁紙となるファイルの実体は、Wall Street がインストールされているディレクトリの \$\$WALL\$\$.BMP というファイルになります。このため、CD-ROM 等のファイルを壁紙に指定した 場合でも、次回 Windows 起動時にそのメディアがドライブに挿入されていなくても大丈夫です。

(8)画像に様々なエフェクトをかけることが可能

エンボス、ぼかしなど様々なエフェクトをかけることができます。エフェクトは上記の \$\$WALL\$\$.BMP に対してかけられるので、元の画像ファイルは一切影響を受けません。画像ファ イルが少なくても、エフェクトをかけることでバリエーションが増え、壁紙のマンネリ化を緩和します。

(9)タイマーによる自動壁紙チェンジ機能

ー定時間置きに自動的に壁紙を代える機能です。インターバルタイムは自由に設定できます。 また、アイコンもタスクトレイ表示ですのでタスクバーの場所をとりません。



2. 起動方法

Onigiri Project

(1)通常モードで起動する場合

スタートメニューから起動するか、エクスプローラ等で WS.EXE を起動して下さい。

(2)自動終了モードで起動する場合

「"C:¥Program Files¥Wall Street¥WS.EXE" -s」という具合に"-s"というオプションをつけて起動して下さい(下図の例を参照)。

一度だけ壁紙を自動変更してすぐに終了します。

スタートアップ等に登録する場合に便利です。

Wall Streetのプロパティ 🛛 🕐 🔀		
全般 ジョートカッ	互換性	
Wa Wa	II Street	
種類	アプリケーション	
場所:	Wall Street	
リンク先(①:	‴C:¥Program Files¥Wall Street¥WS.exe″ ∽s	
作業フォルダ(<u>S</u>):	"C:¥Program Files¥Wall Street"	
ショートカット キー(<u>K</u>):	なし	
実行時の 大きさ(<u>R</u>):	通常のウィンドウ	
באגר <u>@</u> :	Wall Street	
リンク先を	:探す(E) アイコンの変更(C) 詳細設定(D)	
	OK キャンセル 適用(A)	

また、"-s"オプション付きで Windows のタスクに登録すると、常駐することなく一定インターバルで 壁紙チェンジが可能になります。

(3)起動時にスプラッシュ画面を表示したくない場合

起動時にスプラッシュ画面を表示したくない場合は、インストール先のフォルダに、"NOSPLASH" という名前のファイルを作成してください(ファイルの中身は何でもかまいません)。 再度スプラッシュ画面を表示したい場合は、このファイルを削除してください。

(4)画面非表示モードで起動する場合

「"C:¥Program Files¥Wall Street¥WS..EXE" -ng」という具合に"-ng"というオプションをつけて起動して下さい。

画面が表示されませんので、-s オプションと併用すると、起動されたことを意識させずに処理を実行することができます。

3. 操作方法

起動すると以下のようなメイン画面が表示されます。



ドライブリスト、フォルダリストで指定したフォルダ内の該当するファイルがファイル名リストに一覧表示されますので、ファイル名を選択すると右側のプレビューエリアに表示されます。 画面左側は"Folder"タブと"File List"タブをクリックすることでファイル選択方法を切り替えることができます。

(1)プレビューエリアの操作

ファイルが選択されるとプレビューエリアにファイルの内容が表示されます。 画像ファイルが表示エリアよりも大きい場合は自動的に画面サイズに縮小表示されます。 動作モードの設定が「プレビューで待つ」になっている場合はプレビュー画像をクリックすることで 壁紙が切り替わります。

(2)Folder List 操作



エクスプローラ風のフォルダツリーが表示されます。

選択したフォルダに画像ファイルがあれば、右側のファイル一覧に表示されます。

ファイルー	覧をクリックすると該当ファイルがプレビューエリアに表示されます。
-	

ボタン	動作内容
	ファイル一覧で選択中のファイルをリストファイルに追加します。
	ファイル一覧に表示されている全ファイルをリストファイルに追加します。
検索	現在選択中のフォルダ配下にある全ての画像ファイルを検索するための、サブフォル ダー括検索ウィンドウを表示します。

①サブフォルダー括検索ウィンドウの操作



ボタン	動作内容
検索実行	検索対象フォルダ配下の全ての画像ファイルを検索し、検索結果表示エリアにリ ストアップします。
ОК	検索ウィンドウを閉じます。
選択解除	現在の選択状態を解除します。
•	選択中のファイルをファイルリストに追加します。
•	選択状態にかかわらず、フォルダ内または検索結果の全ファイルをファイルリスト に追加します。
検索中断	検索処理を中断します。



(3)File List 操作

あちこちのディスク、フォルダに分散している画像ファイルを、事前にリストファイルに登録しておくことで、即座にそのファイルを選択するこがを可能になります。

また、複数リストファイルを作成することでジャンル別に分類する等の利用方法も可能になります。



複数リストファイルがある場合は、上部のコンボボックスでリストファイルを選択します。 リストをクリックすると該当ファイルがプレビューエリアに表示されます。

ボタン	動作内容
>	選択中の行を1行上下に移動します。
ħ	選択中の行をリストから削除します。
Î	リストの内容をクリア(全行削除)します。
	リストを上書き保存します。
自動巡回	自動巡回ウィンドウを表示します。



①自動巡回ウィンドウの操作



あらかじめ複数のフォルダを登録しておくことで、それらのフォルダ配下の画像ファイルを自動的に 検索してファイルリストを構築できます。

ボタン	動作内容
	現在選択中のフォルダを巡回先フォルダリストに追加します。
•	フィルダリストから1行削除します。
*	フォルダリストをクリア(全行削除)します。
巡回実行	フォルダリストを巡回して、配下の全てのファイルをファイルリストに追加します。 このとき元のファイルリストの内容は失われますのでご注意下さい。
ок	自動巡回ウィンドウを閉じます。
☐ 巡回先保存	フォルダリストを保存します。ファイル名は固定で lfolder.dat です。



(4)メインツールバー操作

ボタン	動作内容
Es	全ての画面をクローズし、Wall Streetを終了します。
164	メニューの[ファイル]→[終了]と同じです。
	(常にいずれか一つが押された状態になります)
	ファイルリストの表示形態を指定します。
D 8- 8-8	左よりそれぞれ大きいアイコン、小さいアイコン、一覧、詳細になります。メニュー
	で[表示]→[大きいアイコン]、[小さいアイコン]、[一覧]、[詳細]を選択したときと
	同じ動きになります。
	アイコンは Wall Street オリジナルのものが表示されます。
	押す度にフォルダのグラフィックがエクスプローラ風/MacOS 風に切り替わりま
	す。
	メニューの[表示]→[フォルダアイコン変更]と同じです。
	オプション画面を表示します。
	メニューの[ツール]→[オプション]と同じです。
##	サムネイル画面を表示します。

11/.

(5)オプション画面の操作

Onigiri Project

壁紙変更に関する基本的な動作を設定します。

特に表示位置の自動設定と自動サイズ変更機能を組み合わせて使用すると便利です。



OK ボタンをクリックすると変更結果が反映されます。

①表示位置

画面のプロパティの「表示位置」と同様の内容を指定します。

項目	意味
中央	画像ファイルは画面の中央に表示されます。
全体	画像ファイルが画面全体にタイル上に敷き詰められます。
自動	自動サイズ変更で設定した比率よりも小さい場合は「全体」大きい場合は「中央」になり ます。

②切替モード

壁紙自動切替時のファイル選択方法を指定します。

項目	意味
ランダム切替	ファイルのリストからランダムに選択されます。
順次切替	ファイルのリストの順番に選択されます。

③タイマー設定

チェックボックスをオンにすると Interval Time で指定した秒数おきに壁紙が切り替わります。

④自動サイズ変更

チェックボックスをONにすると画像のサイズが自動的に画面のサイズに合わせて変更されます。この際、画像の縦横比は変更されずに、画面内で最大に表示できるサイズになります。

また、サイズの小さい画像が拡大表示されて見苦しくならないように、画面サイズより 1/n 以下のサイズの画像は自動サイズ変更が行われないようになっています。この比率はスライダーを動かすことで 2~200 の範囲で設定できます。

(お勧めの機能です!)

※注:この機能を使用する場合は、Windows標準の「拡大して表示」設定はオフにしてください。



⑤エフェクト関連

Onigiri Project

> チェックボックスを ON にすると Effect Type で指定した種別の効果がかかります。 エフェクト種別はランダムと#1~#3 があります。 #1~#3 は「編集ボタン」をクリックすることで、かける効果を設定できます。

ランダムにすると壁紙が切り替わるたびに効果がランダムに変化します。

⑥プレビュー

チェックボックスをオンにするとファイル選択時にすぐに壁紙変更されずに、プレビュー画面に表示をするだけになります。

この場合壁紙を変更するにはプレビュー画面の画像をクリックすればOKです。

⑦起動関連

チェックボックスをオンにすると起動時に自動的にアイコン状態になります。

⑧コラージュ

チェックボックスをオンにするとコラージュ機能が有効になります。

『コラージュ機能』とは?

「コラージュ」とは美術手法の一つで、絵や写真の断片を貼り合わせて一つの作品にすることです。 「コラージュ機能」では複数の画像ファイルをランダムに組み合わせて一つの壁紙を自動的に作成 します。

※ご注意:

コラージュ可能な画像ファイルは 24BIT カラーの形式のもののみになります(つまり GIF 等 256 色 のファイルはコラージュ不可能です)。

また、エフェクト機能はコラージュする際には無効になります。

(a)パラメータ

パラメータはスライダーをドラッグすることで設定値を変えられます。

- 貼付枚数:貼付する画像ファイルの数を指定します。
- 最大倍率:貼付する際に画像ファイルのサイズもランダムに変更されますが、その時の倍率の最 大値です。

(b)サイズの基準

表示サイズのランダム変更時に、上記の最大倍率サイズが何を基準に適用されるかを設定できま す。

- 画像ファイルのサイズを基準:
 各画像ファイルのサイズに最大倍率の掛けた大きさを最大として、サイズが変化します。
 比較的画像ファイルのサイズにばらつきが小さいとき向きです。
- 画面サイズを基準: 画面幅の2分の1サイズに最大倍率を掛けた大きさを最大として、サイズが変化します。 画像ファイルのサイズの大小差が大きいときに、平準化できます。

(c)並べて表示

チェックボックスをオンにするとタイル状に並べて貼り合わせられます。行数は 1~10 行の範囲で 任意に指定できます。行数に0を指定すると行数はランダムに変わります。

(d)ランダム合成

チェックボックスをオンにすると貼り付ける画像がランダムに選ばれます。チェックボックスをオフに するとリストの順番で選ばれます。



③カレンダー

チェックボックスをオンにすると壁紙に当月のカレンダーが埋め込まれます。

(a)表示位置

カレンダーを壁紙のどの位置に埋め込むかを設定します。

(b)マージン

埋め込む際に画像の端から何ピクセルのマージンを取るかを指定します。

(c)文字設定ボタン

クリックするとカレンダー表示に使用する文字のフォント、色、各種効果を変更できます。

※ご注意:

カレンダー埋め込み可能な画像ファイルは 24BIT カラーの形式のもののみになります(つまり GIF 等 256 色のファイルは不可能です)。

また、壁紙サイズがカレンダーの大きさより小さくなる場合は、埋め込まれません。

(6)サムネイル画面の操作



Folder List で選択したフォルダのファイルがサムネイル表示されます。 サムネイルをクリックした際の動作は「プレビュー」「ファイルリストに追加」のいずれかを選択できま

す。	
ボタン	動作内容
¢	ファイルの再読込を行い、サムネイルの内容を更新します。



(7)メニュー操作

①ファイル

メニュー項目	動作内容
リストファイル新規作成	新しいリストファイルを生成します。ファイル名を入力するダイアログが 表示されます
リストファイル追加	すでに存在するリストファイルをリストファイル選択コンボボックスに追加 します。
リストファイル解放	現在編集中のリストファイルをリストファイル選択コンボボックスから削除 します。 ファイル本体は削除されずに残ります。
リストファイル削除	現在編集中のリストファイルをリストファイル選択コンボボックスから削除 します。 ファイル本体も削除されます。
終了	全ての画面をクローズし、Wall Street を終了します。 この際に画面位置、各種設定内容等がWS.INIに保存されます。次回 起動時はこのとき保存された内容が有効になります。 また、メイン画面で ESC キーを押下しても同様に終了できます。

②表示

メニュー項目	動作内容
サムネイル表示	サムネイル画面を表示します。
ツールバー	ツールバーの表示のオン/オフを切り替えます。
大きいアイコン	Folder List のファイルリスト表示形態を切り替えます。
小さいアイコン	
一覧	
詳細	
フォルダアイコン変更	押す度にフォルダのアイコングラフィックがエクスプローラ風/MacOS 風に切り替わります。

③ツール

メニュー項目	動作内容
オプション	オプション画面を表示します。
不在ファイルを除外する	現在表示中のファイルリストとディスクの内容を比較して、実在しないファイルをリストから削除します。

④ヘルプ

メニュー項目	動作内容
ユーザーズガイドの表	このファイルの表示を行います。
示	
作者ホームページの表	おにぎりプロジェクトのホームページを表示します。
示	最新版やβ版、他のソフトのダウンロード等が可能です。
寄付について	開発を支援していただける方向けのホームページを表示します。
バージョン情報	このソフトのバージョン番号が表示されます。



4. 動作環境

Windows98 Second Edition 以降で動作します(推奨:WindowsXP)。 また、デスクトップに WEB 表示する設定(ACTIVE DESKTOP)になっている場合は正しく壁紙 が表示できないことがあります。

おにぎりプロジェクトの他のソフトをご利用の方は共有モジュールのバージョンを合わせるためにそれぞれ以下のバージョンをご使用下さい。

ソフト名	バージョン
Impression Gallery	2.xx
Impression Letter	1.xx
Street Player	2.xx
Saver Shuffle	2.xx
Ultinamer	1.xx
Impression Gallery Next!	本ソフトは同時に使用できません
	Impression Gallery をご使用ください
Impression Letter Next!	本ソフトは同時に使用できません
	Impression Letter をご使用ください
MAGI BALTHASAR	本ソフトは同時に使用できません
	Street Player をご使用ください
	本ソフトは同時に使用できません
MAGI MELGHIOR	Saver Shuffle をご使用ください
	本ソフトは同時に使用できません
MAGI CASPER	Wall Street をご使用ください
Coffee Break Excite!	本ソフトは同時に使用できません
Tea Break	本ソフトは同時に使用できません
	Street Player をご使用ください
Night Break	本ソフトは同時に使用できません
	Saver Shuffle をご使用ください

5. ご利用に際しての留意事項

(1)注意点

本プログラムはフリーウェアです。著作権は Otaka が保有します。 また、本プログラム使用におけるいかなる損害についても作者は責任を負いかねます。

(2)再配布について

配布はオリジナルの形のままで行うこと。プログラムの改変は一切禁止します。再配布の際には必 ずメールにて事前にご連絡下さい。

また、雑誌等に収録される際には必ず事前にご連絡をお願いいたします。

(3)連絡先

作者ホームページ:

http://otaka.la.coocan.jp/onigiri/

または http://www.vector.co.jp/authors/VA003128/

こちらでは常に最新版がダウンロードできます。また、8版の配布や開発予定のアナウンスがされることもあります。

e-mail:

mailto:atsushi.otaka@nifty.ne.jp

(4)開発へのご協力について

もし、本ソフトを気に入っていただけるようでしたら、楽天や amazon などのオンラインショッピングを 利用される際に、以下のサイトのリンクから入ってお買い物をしていただけると、ショッピングサイト から作者のほうに紹介料が入る仕組みになっています。

http://otaka.la.coocan.jp/affiliate/

皆様には金銭的負担は一切ありませんので、ご協力いただければ幸いです。

(5)謝辞

8 版のテストにご協力いただき、バグレポートやご要望等をお寄せ下さった全ての方々に感謝いた します。

6. 改訂履歴

Version	内容
1.0	新規リリース
1.1	ESC キーで終了する機能を追加
2.0	コラージュで並べて表示する際の行数を任意に指定できるようにした
	オノション画面の操作性向上
	共通センュール更新
2.1	サイトのリンク先を変更
	ファイルリスト表示性能向上
	2GB 以上のファイルサイズが正しく表示されないバグを修正

